

～8月6日は那賀川の日～

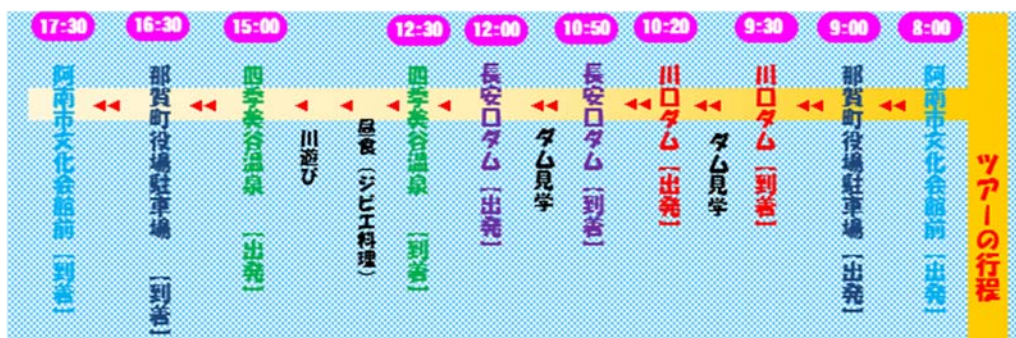
なかがわ探検バスツアーを開催(上流)

那賀川には、「阿波の八郎」という愛称があります。そこで、「八郎(86)」にちなんで、8月6日を川に親んでもらう「那賀川の日」と平成24年度に制定されました。

今年度は、令和3年8月6日(金)に、「ゆきかう那賀川推進会議」主催、「那賀川アフターフォーラム」共催による『なかがわ探検バスツアー』(以下、バスツアー)を開催しました。

今回のバスツアーは、阿南市・那賀町の小学生(1年生～6年生)を対象に、応募者多数の中抽選で選ばれた子供12名、保護者6名の計18名の方々に参加いただきました。

バスツアーの見学コースについては那賀川流域内の子ども達が那賀川流域を理解し、親んでもらうことを目的に、下流コースと上流コースを毎年交互に実施しており、今年は上流を巡るコースで、ダム見学や川遊びを通じて那賀川の理解を深め、親しみを感じてもらえるような内容で実施しました。



まず、川口ダムではダムの働きの説明、エネルギーミュージアム(エネミュージアム)館内では水力、風力、太陽光それぞれの発電の仕組みを、模型を用いて学習しました。目に見える形で仕組みが理解できる体験設備があり、子どもたちも保護者も楽しみながら学習されていました。



川口ダム屋外見学の様子



ダム天端を歩きながら説明



館内での体験学習の様子

次に長安ロダムでは、ダムの役割、仕組み等を勉強して頂くため、「パネル説明」、「選択取水設備見学」、「ダム天端見学」、「ビデオ鑑賞」を行い、ダムの仕組み、役割、実際の様子を学んでいただきました。

川口ダム・長安ロダム見学中には、那賀川のキャラクターの「りゅうな」も来て、子供たちと一緒に記念撮影も行いました。



パネルを用いたダムの説明の様子



模型を用いた選択取水設備の説明



那賀川キャラクター「りゅうな」と集合写真

長安ロダム見学後は、四季美谷温泉で名物の「ジビエ料理」を頂き、その後川遊びをして川の生物を捕まえるなどして楽しんでもらいました。



四季美谷温泉での昼食風景



川遊びで生き物を捕まえる子ども達

ゆきかう那賀川推進会議事務局では、今後も「那賀川の日」に開催するバスツアーなどを通して、那賀川流域の上下流交流を深めていき、各地点で様々な視点から那賀川を体験しながら関心を高められるようイベントを行っていきます。